

衛生学講座 研究年報

【著書】

松久保 隆, 八重垣 健, 前野正夫, 那須郁夫, 小松崎 明, 杉原直樹 監修: 口腔衛生学 2014, 一世出版, 東京, 2014.

【原著】

Endo T, Ishida R, Komatsuzaki A, Sanpei S, Tanaka S, Sekimoto T. Effects of long-term repeated topical fluoride applications and adhesion promoter on shearbond strengths of orthodontic brackets. Eur J Dent. 2014 ; 8:431-436.

小野幸絵, 小松崎 明, 鴨田剛司, 田中聖至, 藤井一維, 小松崎 豊: 学校歯科健康診断の未受診率と学校歯科保健活動の実施状況との関連性について, 日本歯科医療管理学会雑誌, 49 : 210-214, 2015

鴨田剛司, 小野幸絵, 小松崎 明, 田中 彰, 黒川裕臣, 江面 晃, 島田路征, 白野美和, 田中聖至: 市町村と連携した地域歯科保健フィールド実習に関する検討, 日本歯科医療管理学会雑誌, 49 : 215-221, 2015.

【総説・解説】

小松崎 明: 健康投資への転換 (巻頭言), 口腔衛生学会雑誌, 64 : 327, 2014.

【報告・紀要】

小松崎 明: 新潟市生涯歯科保健計画 (第4次) 歯ッピーにいがた 21, 新潟市歯科保健推進会議委員として分担, 新潟市保健衛生部保健所健康増進課編集, 2014.

鴨田剛司, 小松崎 明, 小野幸絵: 新潟県歯科医師会 障害者歯科健診事業 平成 22 年度調査結果報告書, 新潟県歯科医師会 障害者歯科健診事業, 2014.

鴨田剛司, 小松崎 明, 小野幸絵: 新潟県歯科医師会 障害者歯科健診事業 平成 23 年度調査結果報告書, 新潟県歯科医師会 障害者歯科健診事業, 2014.

小松崎 明: 標準的な成人歯科健診プログラム・保健指導マニュアル「生活歯援プログラム」について Part5, 新歯界, 第 741 号 : 27-29, 2014.

外部研究費

日本学術振興会科研費, 基盤研究C一般 (継続), 2013~2015, 携帯型近赤外分光分析法(NIRS)により顎口腔サルコペニアの前兆的变化を把握する, 小松崎 明 (代表者), 520,000 円.

日本学術振興会科研費, 若手研究B (継続), 2013~2015, 近赤外分光法(NIRS)を用いた顎口腔サルコペニアの評価法, 小野幸絵 (代表者), 520,000 円.